



**トライ&チャレンジ そしてチェンジ** ~自分のため 相手のため みんなのため



- ① 子供が「～したくなる」ような多様な体験の場や機会を設定します。
- ② 安心して気持ちや考えを表現できる「心理的安全性」の高い環境づくりに努めます。
- ③ 子供が自己決定・自己選択する場や機会を大事にします。
- ④ 多様性を認め合い、協力して課題や目標を達成する場や機会を設定します。
- ⑤ 教師は、子供のよさやもつ力を引き出し、価値づける声掛けをします。

【子供のこんな力を伸ばします!】



思考力



判断力



振り返る力



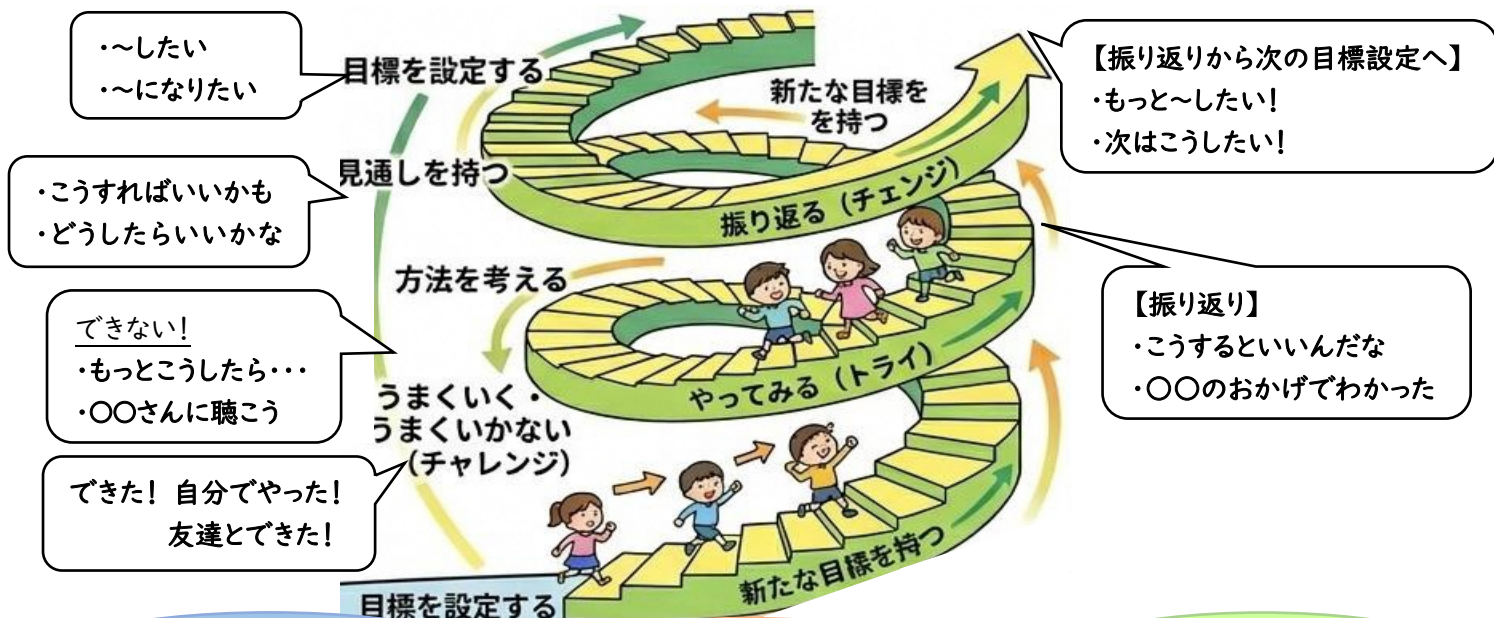
チャレンジ力



共感力



レジリエンス



**【授業づくり】**

- もっと知りたい! どうしてこうなる?
- この方法でやると、面白いかも
- ぼくはこう考えるけど、君はどう?
- あと少し、できるまでやってみるぞ!
- こうすればできるんだ。もっとやりたい

授業の内容がよくわかる 90%  
 友達や先生と話合っている 85%

**【心づくり】**

- 何とかなる! 私なら大丈夫(自己肯定感)
- みんな違って、それもいいね (多様性・人権意識)
- ここなら、ホッとできるよ(心理的安全性)

難しくても自分ならできると思ってやる90%  
 友達のよさを見つけている 90%

**【仲間づくり】**

- みんなとやると、もっといいね (仲間との協働)
- 私にもみんなにもいい考え(合意形成)
- 失敗しても、大丈夫(温かな集団)

めあてに向かい、実行する 95%  
 友達と協力して何かをやることは楽しい 95%

**【特別支援教育の推進】 その子とそのらしく輝く土台づくり**

(「誰にとってもわかりやすく、ちょうどいい」)

個別の支援をしている 80%

**【信頼される学校づくり】**

学校は教育方針などをわかりやすく伝えている 90%

**職員も「トライ&チャレンジ そしてチェンジ」**

- 風通しのよい職員室、何でも相談できる教職員
- 子供の「伴走者」として自己研鑽、高め合う職員集団
- 働きやすさと働き甲斐のある働き方改革の推進

学校に相談できる大人がいる 90%

**【家庭・地域とトライ&チャレンジ】**

- コミュニティスクールの推進
- 幼小中を見通した教育の推進
- 学校からの情報発信と受信、丁寧な対応
- 専門家の効果的な活用・外部機関との連携